



2018.1.21 ヨセフ会新年会

生きた信仰、生きた教会

主任司祭 新立 大輔

昨年の2月に行われたユスト高山右近殉教者の列福式から、ちょうど一年が経過しました。当時赴任していた教会では、大型バスを借りて大勢の信徒とともに大阪ホールに向かい、1万人を超える国内外の信者と一つになって右近の列福を喜び祝ったことを思い出します。

列福式の時に、右近の記念日を、右近が亡くなった2月3日とすることが宣言されました。わたしたちは今年はじめにその記念日を迎えました。日本の教会に与えられたすばらしい恵み、列福式の時に味わった信仰の力は、わたしたちのうちに留まっているでしょうか。

殉教者というと、彼らのような生き方は真似ができない、雲の上の存在だと考える人がいると思います。わたしたちは、殉教者たちがどのように「死んだ」のかを見てしまいますが、むしろ殉教者たちが殉教に至るまでのように「生きた」のかを見なければなりません。

「殉教とは、恐ろしい拷問に耐えて死んだということに偉大さがあるのではなく、また現代の私たちが殉教者の死を顕彰するものでもありません。殉教者は、殉教者になるために信仰を生きたのでありません。殉教者たちは、キリストの十字架と復活の教えを信じ永遠のいのちへの希望をもって、毎日懸命に信仰を生きていた人たちです。私たちが殉教者から学ぶべきことは、迫害に直面し、最後に殉教者になった人たちの生きた信仰です。したがって、殉教者の死に方ではなく、その生き方に注目しなければなりません。」(古巣馨神父『ユスト高山右近いま、降りていく人へ』8ページ、大塚司教の前書きより)

南山教会は今年、大聖堂の献堂60年を迎えます。毎週キリストとの交わりのうちに過ごしている南山教会の大聖堂、皆様はどのような印象を持っておられるでしょうか。他の教会にくらべて大きい建物の規模、大規模補修が必要となっている現状、今後その建物を維持していかなければならない重圧……。(次ページに続く)

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

確かに、目の前に置かれていたそのような現実から、わたしたちは目をそらすことはできません。運営委員会や営繕委員会をはじめ、多くの方々がその現実に向き合い、知恵と力を絞って頑張ってくださいます。

一方でわたしたちは、その中に生きる者たちの歩みにも目を向けなければなりません。教会は決してその建物のみならず、教会のうちにその姿を現されるキリストと結ばれた者たちの集まりに他ならないからです。

南山教会の大聖堂は今日に至るまで、南山学園で学んだ方々も含め、キリストに招かれた数えきれないほど多くの方々を迎えてきました。そして今日も、ミサに来られる信徒の皆様をはじめ多くの方々を迎えています。それは、キリストがわたしたちに新しいいのちを与えられたこと、そのいのちに結ばれたものが日々を喜びと希望のうち

に生きていることの証しです。南山教会の大聖堂をこれから「生きた教会」とし、わたしたちが「生きた信仰」のうち歩むために、わたしたちはどの

ように生きるべきか。その答えを、わたしたちは聖なる殉教者たちに学びたいと思います。

典礼一口メモ

香部屋の窓から

第五回 レクトールとアコリユートの話

典礼委員長 新内飛鳥

今回は、朗読奉仕者(レクトール)と祭壇奉仕者(アコリユート)のことを書きます。朗読奉仕者は典礼総則によれば、ミサは『ことばの典礼と感謝の典礼』によって構成され、この二つは互いに緊密に結ばれている(総則8)。そして、『聖書が教会で朗読されるときは、神ご自身がその民に語られ、キリストは、ご自身のことばのうちに現存して福音を告げられる。したがって、神のことばの朗読は典礼のもっとも重要な要素であり、一同は尊敬をもってこれを聞かなければならない。』(総則9)と書かれています。また、『神はそのことばを伝えるとき、つねに答えを待っておられる。典礼行為において聞くことが、生活において生かされる

ようになる。』(緒言6)とも書かれています。『ミサの中で聖書朗読や聖書からの歌が、欠けたり少なくされてはならない。まして、聖書以外の朗読と置き換えられたりすることは許されぬ。』(総則12)とはっきり書かれています。このように大事な朗読の奉仕に与ること

は、典礼の中の重要な役割を担うこととなります。それでは朗読とはどのようなものでしょうか? まず、聞き取れる声で、はっきりと読む。信者が神の言葉を聞いて、聖書の快い生き生きとした感銘を心に受けるように読む。……と総則と緒言に書かれていますので、これを参考に準備をしていただくと良いでしょう。南山教会の朗読奉仕者は、主日のミサでの朗読奉仕および聖週間の特別な典礼での朗読奉仕に貢献します。必要に応じて、必要場合に進行係を補助します。手引きなどを通じてあるいは「ミサ応え」と呼ばれる所作や動作をお伝えしています。そのことが侍者は子供に譲れない」と言うものではあ



師、読師、守門の合わせて七つて、「司祭・助祭不在時の集会
の位階が中世より存在しました祭儀司式者」（わかりやすく言
も司祭候補者（終身助祭候補者
が、やがて第二バチカン公会議うと神父様方がいないときに
を含む）がそれを受ける場合は
「聾者と共に」

南山教会 手話の会

の典札刷新を受けて、教皇パウ “御言葉の祭儀” を司式する
口六世は、司祭候補者だけに限者）と言う役務的奉仕があるの
られていた「待祭」を廃止しまですが憚りながら新内はこの
した。現在は、信徒が担うこと 養成を受けて野村前司教から免
のできる奉仕として「祭壇奉 許皆伝されており。機会が
仕」 「聖体奉仕」として整理さ ありましたらご奉仕させていた
れています。記憶のあります方 区で養成を受け能力を認められ
もおいでと存じますがジェブー が、なかなか機会に恵まれませ
ラ主任司祭の時代に不詳私が司 言います。朗読奉仕はキリスト
祭壇と共に祭壇を囲みミサ典書 会に代わって神の言葉を伝えると
のお世話をしたりご聖体をお配 をもってすれば「司祭不在」と
りしておりましたが、まさにこ かしながら同時に「読むと言
の二つの奉仕にあたります。蛇 いう重要な役割だからです。し
足ですが繋がりのある話とし ます。時代の背景もあります
ししょう。さて話を戻しますと、 朗読奉仕はキリスト
この観 山教会は後者の道を選びとった 会は、「主の祈り」 「アヴェ・
点で捉 ということです。美しい声で上 マリア」を手話で祈れるための
えると 手に伝えられるに越したことは 講習を計画しました。
冒頭の 無いのですが誰もが同じように 月に1回（第2日曜日二時五
朗読奉 できませぬ。むしろ出来ないか 分から）場所は事務所隣のお部
仕者の らこそ聖霊が私たちの欠けたと 屋です。1回目は4月8日
源 流 ころを補ってくれるのです。そ （日）です。皆様のご参加をお
は、や の奉仕がより恵みに満ちたもの 待ちしています。
はり廃 になるということ。モチ 【余談ですが・・・高齢になる
止され べーションと「はげみ」を考え につれて、耳も遠くなりがちで
た位階 ると「選任式」的な儀式がある すが、ベビー手話があるよう
の「読 といとは思いますが、主任司 師」に 祭とよく相談して整備して行
あたりに 祭とよく相談して整備して行 け ことができません】

皆様、聖堂玄関、マリア館入
口の「手話を覚えましょう」と
いうポスターはお目にとまった
でしょうか。
手話は、聾者の言語です。私
たちとは異なる言語で通じ合え
ないと思いがちですが、ちよつ
と心を開いて歩み寄つてみる
と、分かり合えます。
聾者の願いは、通訳を通して
もどうしても皆様から半拍遅れ
てしまう祈りを皆様と合わせて
祈りたいのです。その願いを皆
様と共に叶えるべく、私たちの

2月4日

時より大聖堂で捧げられます。灰の水曜日の当日に悔い改めを注意するように去年とは内容仕状況のまとめ
 「灰の水曜日の当日に悔い改めを注意するように去年とは内容仕状況のまとめを
 変更しますのでよろしくお願う」と喚起したいと思います。 紙皿なども教会の在庫を使わ
 灰の式は2月17日(土) 17時 紙皿なども教会の在庫を使わ
 時、18日(日) 8時と18時のミサを受けていただけのことです。 配布資料に基づいて、パー
 (運営委員長)

司祭団より

間もなく四旬節に入ります。サ開祭後にも行われませんが、今
 いろいろと準備があると思いま 年は18日が堅信式になつてお 今までは、関係者のみの小さ
 すが、皆様の心の準備も進めて いただけますように。 活かせる資料です。

楊神父様が異動になられるこ ミサ後には行われません。9時 を受けた方々へ証明書を渡すの
 (後日、山形県の鶴岡教会及び 式で受けていただくようお願い 行っておりまして。今年是一般
 酒田教会の主任司祭となること いたします。 の方も多く来られますので、乾
 が発表されました。) 教会のお知らせでも周知しま 杯の前に証明書を渡すようにし
 新しい助任司祭として、フラ ス。ミサの案内の時にアナウン ます。

ンシクス・アシジ・モルク神 スします。 2月25日、洗礼志願式
 父様が任命されました。任命は 2月18日、堅信式のパーティー (典礼委員会)
 4月1日付ですが、着任は復活 の当番 9時30分ミサの中で行われる
 祭の後になると思っています。 (中高生会) 予定です。

報告・連絡事項 父母会で十数人集まりました 例年は四旬節第1主日に行わ 会」に関する打合せも行われる
 灰の式(灰の祝福、灰をかける ので、準備の見込みは立ちまし れますが、今年には堅信式の関係
 式) (典礼委員会) た。 でお知らせをさせていただきます。 内容は関し
 灰の水曜日のミサは2月14日 本年度は予算5万円とのこと でお知らせをさせていただきます。

(水) 朝7時より小聖堂、夜7 で、多くの方に食べていただけま ます。

2月25日、社会委員会

(社会委員会、運営委員長)

一昨年から、松浦司教様にな

南山教会の社会委員会委員長は

マリア会の委員長が兼務してい

ます。名古屋教区全体で社会委

員会が開催されます。他の教会

は3名程参加者がいらつしやい

ますので、南山教会からも2名

で参加する予定です。「正義と

平和全国集会2018名古屋大

会」に関する打合せも行われる

ものと思われまます。内容に関し

ては来月報告します。

3月2日、世界祈祷日

(マリア会)

在日大韓基督教会にて、10時30分～12時30分

パンフレットに基づいて礼拝力をいただいでいきます。

(プロテストの形式)が行われます。今年はスリナムの方々が担当していただいでいます。

願ひいたします。

テーマは「全て神様の作られたものはとても良い」という内容の集会です。

現委員長より、皆様気軽にと

様々なキリスト教の方々が順番に担当していますので、いずれカトリックにも担当が回ってききます。

2018年度の予算

審議・相談事項

2018-19年度運営委員長の選出のお願い

(運営委員長)

ヨセフ会からの推薦者、マリア会からの推薦者はともに辞退されること。

資料に基づいて説明がされま

今後の運営委員長の選出についての相談をお願いしたい。

り、黒字になりました。司祭団

最近、何名かの方を推薦してが色々と管区と調整の努力をし

(運営委員長)

いただきました。ただ、それぞれいただきませんでした。

の姿勢を続けなければならない

司祭館より、赤字前提の小教区予算を教区に出すわけにはいかないで、どうにかしなければなりません。

各委員会は、活動報告を事務所に提出してください。

が、運営委員の皆さんの協力で分して入るべきではないかと議論をしました。話し合った結果、南山教会司祭館の居住者は小教区任命の司祭だけではないことを考慮し、一旦は司祭館からの寄付という形で小教区に納めることにしました。

(典礼委員会)

来年度も同じことはできるかは分かりません。お互い大変だとは思いますが、ご協力いただける方には玉子の代金を事務所で清算することもできます。

00個用意することとします。子供会で100個、マリア会による有志の呼びかけで400個

用意する計画です。

2月10日・11日、ネットワークミーティング in 北陸

(運営委員長)

参加予定者 洞澤 千登世 2018年度の南山教会の予定

(ほらさわ ちとせ)さんとエ

(司祭団 運営委員長)

トウ ジョナサンさんの2名

2017年度の予定表に次年

度の予定を書き込んで、事務所へ提出してください。

先回の運営委員会で交通費等

参加費を教会から支出すること

が決まっていますのでご報告で

す。(特に、5月のわだち、イン

ターナショナルミサ、美化、予

備日についてのすり合わせが必

要?)

一粒会の組織変更について

(主任司祭、運営委員長)

司教様からの要請で、一般会

員の「信者全員参加型」への移

行への取り組みです。

配布資料に基づいて説明がさ

れました。今まで会員制でした

が、名古屋教区も他の教区に

らって信徒全員が一粒会へ参

加という形に移行されます。一

粒について、マリア会から秋

の為という名目で将来的には

バザーを控えており大変なこ

と見込まれます。実施は、来年キューを年1回にしてはどうか
度からです。方法については、という意見があります。 例年通り、信徒の皆さんの協
力を求めます。

それについては、バーベキューについては「もしよろし
ければご協力いただきたい」とす。 皆様にご協力をいただくため

いうものではありません。

教会美化に伴う分かち合いに 本告さんの奥様の刺繍等の遺品
に関するお願い

2017年度の予定表に次年

度について議論は次回以降に持ち

ます。また、ヨセフ会でも

議論します。

本告さんから、奥様が長い間

に作られた刺繍を教会に寄付さ

せていただいて、何かに役立

て欲しいとのお願いがありまし

た。バザー等で役立てていただ

ければとのことでした。

具体的には典礼委員会と協議

して進めます。基本的には例年

奥様が作られた刺繍20点ほど

をご寄付いただきました。

どのような形か未定ですがバ

ザー等に出品して教会の大規模

修繕の寄付金として活かすこと

について承認されました。本告

様にご報告いたします。

(運営委員長)

駐車場の石のベンチについ

て、角に位置するものについて **典礼奉仕者の会**

は、車を当ててしまいそうで怖いという意見があります。とりあえず、営繕委員会でコート・先唱奉仕者・朗読奉仕者のバーを立てて安全対策をしま

す。撤去について検討することにします。(運営委員会後、主 **典礼委員会**

任司祭より撤去の方針が示され、営繕委員会に見積もりを取

〜歌のプレゼント〜

題し

(1) 「細川ガラシヤその信仰と生涯」コンサートより
(2) 新春オペラ「闘牛士の

歌」他

出演者
バリトン 小出 隆雄 様
ソプラノ 小木曾 優子 様
ピアノ 林 友香 様
合唱 コラーレコンフォール

(南山聖歌隊有志)

の方々によってミニコンサートを行いました。

参加して下さいました皆様と共に、心に響く歌声

に有意義で感謝の

ひとときを過ごす
ことができました。
(写真参照)

各会報告

オルガン管理委員会

教会学校の子供たちを対象に、今年も「パイプオルガンと触れ合う会」を2月25日(日)11時〜11時45分に開催します。大聖堂のパイプオルガンに触れ自分で弾いてみたりオルガンの伴奏で歌ったりと、子供たちにいろいろ体験してもらいます。

2月14日 灰の水曜日

典礼委員会定例会議

7時小聖堂

19時大聖堂

2月18日 堅信式

2月25日 洗礼志願式

3月3日名古屋教区典礼研修会

マリア会

マリア会新年会報告

1月12日(金)ミサ後、11時

よりマリア館ホールにて新年会を開催いたしました。その中で

次回は3月4日



南山句会

平成三十年二月二十一日



獅大根食の進みし夕餉かな
大仏を咫尺に見上ぐ寒詣

西方に飛行機雲や冬の夕
初みくじほどほども良しと独り言う

窓の陽を浴びて微笑むシクラメン
リハビリのお迎へ寒き朝の九時

新年の学び始めは天使学
聖体を眺めて祈る冬の夜半

晴れ着の子澄まし顔してお正月
起き抜けの空の碧さへ布団干す

乾杯の笑顔の揃ふ新年会
サイレンのピタリと止みて凍つる朝

クリスマスサンタロボットも踊り出す
初硯心静めて一茶の句

冬ざれの夜空開きて星活きる
足乗せて湯湯婆と読むクリステイ

座せばすぐ炬燵舟こぐ母なりし
息白し犬が先行く登り坂

電話より投函が好き花すみれ

現在、南山句会では、毎月第三日曜日九時半ミサ後にマリア館一階集会所でみな様からの投句を受け付けております。定期的でなくても一句お出来になったときには是非、お持ちください。お待ちしております。

令子 泰信 美智子 淳子 せつ子 眞喜子 とく子 一藤 豊子 牧子

信者の消息

転入

ようこそ

トマス・小崎 渡井 幾男 (手稲教会)
クララ 早川 明子 (市川教会)
アグネス 丸山 チョンオク (聖心教会)

教会維持費

1月は1,052,847円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願いします。

帰天

神の栄光にあずかれますように

1/16 マルティノ 川瀬 眞邦 (88歳)
1/26 マリア・ベルナデッタ 樋口 富美子 (81歳)

2018年2月・3月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
2月	14(水)灰の水曜日(大齋・小齋) 18(日)四旬節第一主日	18(日)9:30 堅信式・日英合同ミサ 25(日)洗礼志願式	2(金)マリア会例会(懇談会) 4(日)11:00 運営委員会 11(日)典礼委員会 11(日)ヨセフ会班長会 17(土)10:30 子ども部屋 24(土)要約筆記付きミサ	3(土)殉教者祭(栄國寺) 14(水)～四旬節愛の献金(四旬節中)
3月	聖ヨセフの月 19(月)聖ヨセフ 29(木)聖木曜日(主の晩餐) 30(金)聖金曜日(主の受難・大齋・小齋) 31(土)聖土曜日	17(土)18(日) 四旬節の黙想会・共同回心式 31(土)19:00 復活の徹夜祭・洗礼式	4(日)11:00 運営委員会 4(日)ヨセフ会班長会 9(金)マリア会例会(懇談会) 11(日)典礼委員会 17(土)10:30 子ども部屋 24(土)要約筆記付きミサ (日)教会学校・中高生会卒業式	2(金)世界祈祷日 17(土)助祭叙階式(神言会) 11(日)東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願の日 18(日)城東ブロック会議(恵方町) 21(月)司教座聖堂献堂記念日、司祭・修道者金銀祝の祝い 28(水)聖香油ミサ